

## オープンクラウド実証実験タスクフォース 設立趣意書

ネットワークとコンピュータの利用形態に大きな変革をもたらしたクラウドコンピューティングは、今日、インターネット上のソーシャルメディアサービスだけではなく、医療システム、行政システム、流通システムといった多種多様な用途へ急速に導入されつつあり、今後ますます普及していくと考えられます。

このクラウドコンピューティングを構成するシステム基盤として様々なオープンソース実装が公開されており、多くの事業者や技術者、コミュニティによって評価されています。

クラウドコンピューティング環境は IaaS 基盤、PaaS 基盤、ストレージ基盤、ネットワーク基盤、管理運用基盤といった複数の基盤群から構成され、それらが有機的に密結合し、協調・連携する事によって高性能・高品質、そして安全な運用が可能となるものです。しかし、現状ではこれらの基盤を構成するオープンソース実装を個別に評価するに留まるケースが多く、複数の実装を連携させた時の動作を実証する機会が乏しいという課題があります。

そこで各種オープンソース実装の相互運用実験を通じて運用ノウハウを周知し、クラウド基盤の一般化と利活用の促進を図る事を目的として本タスクフォースを設立します。構築・運用のベストプラクティス等を業界全体で共有し、クラウド基盤の整備を行うと共に、質の高いクラウドサービス構築を支援し、IT 業界の活性化に貢献します。

2012年2月3日

(発起人一同)

一般社団法人クラウド利用促進機構 荒井 康宏

オープンクラウドキャンパス 伊勢 幸一

クラウド・ビジネス・アライアンス 藤田 龍太郎

北海道大学 情報基盤センター 棟朝 雅晴

NTT コミュニケーションズ株式会社 林 雅之